

ベテラン団員へのインタビュー

町消防団は、1月3日にまなびの郷で出初式を開催しました。参加した101人は、町民の安全と安心を守り抜く決意を新たにしました。また、式典では、消防団員として功績のあった29人が県消防協会長、県消防協会紀南支会長、紀宝町長から表彰を受けました。

今月と来月号では長年にわたり活動に尽力されている計5人の団員から伺った、印象的だった災害や活動に対する想いなどをご紹介します。



功績章
(第3分団大里班)
崎上野 倍弘 団員

地域貢献のため 一生懸命やっていきたい

入団して30年以上経ちますが、地域貢献のために一生懸命やることを目標に活動してきました。

思い出に残っていることは、桐原の山火事です。夜から朝までずっと山に残って、消火活動をしていました。冬だったので寒いのと、範囲が広がって大変だった記憶があります。

今回の受章を受けて、これからもできる限りがんばらないと、と気が引き締まる想いです。

功績章
(第2分団川丈班)
ひじたに さだみ
聖谷 定三 団員

地域防災の要として 若い方に入団してほしい

日ごろの積み重ねが今回の表彰に繋がったと思います。11年前の紀伊半島大水害では、浅里地区は土砂崩れなどの大きな被害を受けました。当時は区長もしていたため、災害後の復旧活動も大変でした。

近年は地震や気象変動などで大きな災害が多発しています。前回の大水害規模の災害がいつ起こるかも分かりません。消防団も高齢化が進んでいますが、地域防災の要として、若い人がもっと入団して育ってほしいです。

功績章
(第1分団井田班)
とがわ あきお
十河 明生 副分団長

紀伊半島大水害の教訓を 活かし訓練に励んでいます

団活動の中では、紀伊半島大水害が印象に残っています。テレビの中だけだと思っていたできごとが実際に目の前で起こり、思うように救助活動ができませんでした。この教訓を活かし、いざという時に備えて日々訓練に励んでいます。

最近は火災での出勤は少なくなった半面、風水害への対応が増えてきています。日ごろの備えを十分に、早めの避難を呼びかけるなど、これからは啓発活動も積極的に行ってほしいです。

議会だより

令和4年 第4回定例会を開催

町議会では、令和4年第4回紀宝町議会定例会を12月13日に開会しました。

第1日目は、はじめに議長報告と各委員長報告、一部事務組合議会議員報告、続いて、町長から諸報告が行われました。

その後、第2日目にかけて一般質問が行われ、8人の議員が質問に立ち、諸課題について当局の取り組みと考え方を質問しました。

なお、今定例会では、右記の議案などを原案どおり可決し、閉会しました。

※議会の録画中継はスマートフォンなどで、町ホームページから視聴できます。

▶詳しくは、町議会事務局（☎33-0342）までお問い合わせください。



可決された議案



- 条例の制定 3件
- 条例の一部改正 5件
- 指定管理者の指定 1件
- 規約の変更 1件
- 工事請負契約の締結 1件
- 令和4年度一般会計補正予算
- 令和4年度特別会計補正予算 4会計

一般質問 General question

 ①近畿自動車道紀勢線の進捗と熊野川河口大橋 ②インフレにおける物価高による町民への現金給付 ③さらなる企業誘致による働く場の確保 ④紀宝町内へ障がい者のグループホームと働く場の確保 ⑤0歳～2歳児の保育料の軽減、及び現在無償化である給食費の動向	 ①歩行者等への安全対策 ②保育料を算定する際の多子世帯のカウント方法	 ①学校給食費の無償化 ②児童生徒の減少に伴う相野谷小中学校の今後の在り方 ③マイナンバーカードでの保険証の取り扱い ④インボイス制度の実施
 ①危険な空き家対策	 ①ふるさと納税 ②子育て支援 ③桐原・鮎田地区の高台への避難所設置	
 ①カラスによる柑橘の被害に対する取り組みとその対策 ②住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	 ①コロナ禍での子ども政策 ②給食費の無償化 ③矢淵中学校の裏山の落石防止工事 ④持続可能な地域づくり	 ①信号機の逆光対策 ②カーボン・オフセットによる地域振興